

令和6年度 第1学年 【技術・家庭科(技術分野)】 年間指導計画・評価計画

(1) 評価規準

観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
規準	生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

(2) 評価の方法

観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出プリント</li> <li>課題への取り組み</li> <li>作品</li> <li>定期考査:</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出プリント</li> <li>課題への取り組み</li> <li>作品</li> <li>定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出プリント</li> <li>課題への取り組み</li> </ul>

(3) 年間指導計画

教科として取り組む普遍的な視点による人権教育 ☆  
 個別的な視点による人権教育 ★

月	単元名	時数	指導内容	主な評価規準と評価方法
4	ガイダンス	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術の役割 ☆</li> <li>技術の見方・考え方</li> <li>技術と生活・産業</li> <li>技術とエネルギー・環境</li> <li>受け継がれ発展する技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術の果たしている役割について考えることができる。</li> <li>③提出プリント 課題への取り組み</li> </ul>
5	材料と加工の技術	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活や社会と材料と加工の技術</li> <li>材料を利用するための技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料の名称、特徴や違いを理解し、適切な材料を選択できる。</li> <li>①提出プリント 定期考査</li> <li>②提出プリント 課題への取り組み</li> <li>検討事項を踏まえて製作品を決定できる。</li> </ul>
6		7	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の手順</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①②課題への取り組み 作品</li> </ul>
7		14	<ul style="list-style-type: none"> <li>製作のための技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>決定した製作品の製作図を描くことができる。</li> <li>①提出プリント 課題への取り組み 作品 定期考査</li> <li>②提出プリント 課題への取り組み 作品 定期考査</li> <li>③提出プリント 課題への取り組み</li> </ul>
10		2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからの材料と加工の技術 ☆</li> </ul>
11	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>けがき、材料取り、部品加工、組み立て、仕上げができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①提出プリント 課題への取り組み 作品 定期考査</li> <li>②提出プリント 課題への取り組み 作品 定期考査</li> <li>③提出プリント 課題への取り組み</li> </ul>
12	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>材料と加工の技術が与える影響を理解した上で、生活の中で生かそうとする。</li> </ul>
1				<ul style="list-style-type: none"> <li>③提出プリント</li> </ul>